令和６年度　北区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（６／１２（水）、７／３１（水）、９／１３（金）、１０／８（火）、１２／１３（金）、
２／１２（水）、５／８（木））
■主な事業等
●７月３１日（水）研修会「北総合支援学校の昔と今～地域と共に歩む～」（北総合支援学校）
●10月８日（火）子育てふれあいトーク（楽只児童館）
●3月 18 日（火）ふれあいトーク in 衣笠中（衣笠中学校）

○研修会「北総合支援学校の昔と今～地域と共に歩む～」

地域の方々や校長先生等、北総合支援学校の立ち上げに関わった方々をお招きし、「これまでの経緯や特別支援学校としてのあゆみ」について、研修会を実施しました。知的障害や肢体不自由の子どもたちが同じ学校に通う全く新しい形の養護学校としての特色や、生徒と地域住民とのかかわりについて、知ることが出来ました。

○子育てふれあいトーク

乳幼児を子育て中の保護者の方々と実行委員で、子育ての楽しさや悩みについてお話しました。参加された保護者の方からも「つながりができてよかった」「子育ての先輩たちからいろいろな話を聞くことができた」等の意見をいただき、ほっこり温かい雰囲気で実施することができました。

○ふれあいトーク in 衣笠中

「語り合おう！地域の素晴らしさ」をテーマに、１年生とふれあいトークを実施しました。住み慣れた地域のことがテーマということもあり、生徒からも「自然が多いことが魅力」「まちがきれいでみんな仲が良い」等、たくさんの意見を聞くことができました。

令和６年度　上京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（５／９、７／２５、９／１２、１１／２８、１／１７、２／２７）
■事業等
●　６月　９日（日）　上京の子どもまつり２０２４（新町小学校）
●　６月１８日（火）　ドリームチルドレン２０２４（上京区役所）
●１０月　１日（火）　ほっこりニコニコとーきんぐ（西陣児童館）
●１１月　５日（火）　ほっこりニコニコとーきんぐ（上京児童館）
●　１月２２日（水）　ほっこりニコニコとーきんぐ（室町児童館）
●　１月３０日（木）　上京中ふれあいトーク（上京中学校）

○上京の子どもまつり２０２４

当日はとても多くの子どもたちで賑わい、大盛況でした。上京区はぐくみネットワークでは「ミサンガ作り」ブースを出店し、親子で、兄弟で、友達と、みなさん真剣にかわいいミサンガを作っていただきました。また、ママやパパ、お子さんなど、大切な方へのメッセージ募集のコーナーでは、用意した「はぐくみの木」がいっぱいになるほどメッセージをいただき、満開となった木は上京区役所で展示いたしました。

○ほっこりニコニコとーきんぐ

３児童館で子育て中の保護者を対象に、ほっこりニコニコトーキングを実施しました。

普段は交流の無い保護者同士も「わが子自慢」「地域のおすすめスポット」等のテーマで話してみると予想以上に会話が弾んだり、保育スペースで遊ぶ子どもたちの姿を一緒に見守ったりと、終始和やかな雰囲気で実施することができました。

○上京中ふれあいトーク

上京中学校２年生の皆さんと「職業体験　before after」や「ありがとうを言いたい」等、身近な内容をテーマにサイコロトーク形式で交流しました。

終始和やかな雰囲気で実施することができ、地域の絆を深めるとともに、たくさんの大人たちが子どもの成長を見守っていることを実感してもらえたのではないでしょうか。

令和６年度　左京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（６／２４（月）、８／２７（火）、１０／１７（木）、１１／２２（木）、
１２／２０（金）、４／１４（月））
■事業等
●１１／４（月）　左京区民ふれあいまつり（左京区役所）
●１１／１９（火）　ふれあい児童館トーク（岩倉南児童館）
●１１／２５（月）　ふれあい児童館トーク（修学院第二児童館）
●１２／１２（木）　ふれあい児童館トーク（修学院児童館）
●１／２２（水）　ふれあいトークin下鴨中学校（下鴨中学校）

○ふれあい児童館トーク

左京区内の３児童館（岩倉南、修学院第二、修学院）において、「子育てで困っていること」や「おすすめの遊び場」等をテーマに、サイコロトーク形式でお話しました。トークの最中は、元気いっぱいの子どもたちが輪の中に入ってきたり、子ども同士おもちゃで遊んでいる姿を見守る場面があったりと、和やかな雰囲気で進む中、保護者同士の思いを共有しながら、互いのつながりを深めることができました。

○左京区民ふれあいまつり

左京区役所主催の「左京区民ふれあいまつり」において「ふれあいカーニバル」コーナーを運営しました。当日は、子育てを支援・応援する団体の皆様による「お茶席」、「大原女・白川女衣装体験」、「クラフト」等、親子で楽しめるブースを出展し、たくさんの子どもたちとふれあうことができました。

○ふれあいトークin下鴨中学校

異世代間交流を深めることや、地域との結びつきを深めることを目的として、「仕事・働くこと」をテーマに中学１年生とトークを実施しました。当初、緊張した面持ちで開始したグループトークも、「仕事で大変だったエピソード」や「給料」に関すること等、様々なお話を通して徐々に活発になり、最後は笑顔溢れる和やかな様子で終えることが出来ました。

令和６年度　中京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（６／２０、７／１９、９／１８、１０／１６、１２／１３、１／１５、３／１９、５／２１）
■事業等
- ７月２０日（土）　「こどもふれあいコンサート(中京ふれあい事業)」(京都アスニー)」
- ７月２３日（火）、２月２１日（金）「しゃべり場 in 京都御池中学」（京都御池中学校）
- ９月１７日（火）　「洛中小学校福祉授業参観」　（中京区役所）
- ９月２３日（月）　「朱八 PTA 秋まつり」へのブース出展　（朱雀第八小学校）
- １０月２７日（日）　※中止　「中京区民ふれあいまつり」へのブース出展（中京中学校）
- １１月　３日（日）　「朱六秋まつり」へのブース出展　（朱雀第六小学校）
- １１月　３日（日）　「朱四(あかしや)秋まつり」へのブース出展（朱雀第四小学校）
- １２月　８日（日）　「中京区人権映画鑑賞会」（京都アスニー）
- １月３０日（木）　「小学校 PTA 連絡協議会中京支部との合同研修会」（朱雀第三小学校）
- １月３１日（金）　「子育てトーク」　（朱雀第三児童館）
- ２月　５日（水）　「中京区中学校ふれあいトーク」　（松原中学校）

○しゃべり場 in 京都御池中学校

大人と生徒会の生徒が１対１で向かい合い、その場で与えられたお題に沿って１分間ずつ話し、その後１分間話し合う形式で交流し、それぞれの考えや思いを語り合いました。会場は話し声と笑顔でいっぱいでした。実行委員からは「2 人で話し合う時間があり、トークの内容を深めることができてよかった」等の意見が出ました。

○小学校秋まつりへのブース出展

かざぐるまや缶マグネットの制作を実施しました。実行委員に作り方を教わりながら熱心に取り組む姿や、完成した缶マグネットやかざぐるまを嬉しそうに保護者に見せる姿など、子どもたちの素敵な表情をたくさん見ることができました。

○中京区中学校ふれあいトーク

松原中学校２年生の皆さんと、「中学生として地域に貢献していること、貢献できること」をテーマに、グループトークを実施しました。

普段、地域の人と関わる機会が少ないという中学生が多かったですが、今後は、地域の人に挨拶をする等、自分たちでできることを考える機会となりました。

令和６年度　東山区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（6／26（水）、7／29（月）、8／26（月）、9／17（火）、10／30（水）、
11／19（火）、12／13（金）、2／7（金）、5／19日（月））
■事業等
●8月26日（月）研修会「薬物乱用について～社会復帰の状況～」（東山区役所）
●9月23日（月）東山区民ふれあいひろば２０２４（東山区役所）
●12月14日（土）※中止※東山ふれあいハーフリレーマラソン（東山泉小中学校）
●2月上旬　　敬老メッセージ作品集完成

○研修会「薬物乱用について」

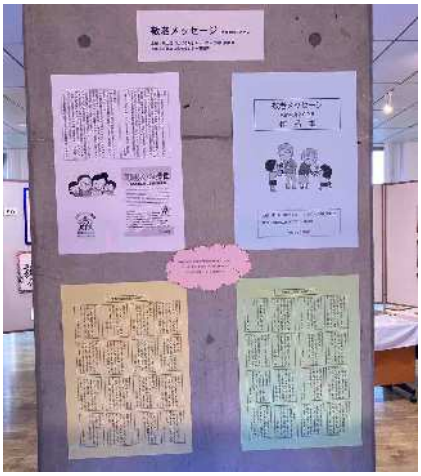
京都保護観察所の藤田博所長をお招きし、薬物乱用についての研修会を実施しました。薬物使用は、再犯率が高いこと、薬物を手に入れるために窃盗などの二次犯罪も多いという傾向があること。病気という位置付けであり、本人だけでは制御不可能なことなど統計資料などをもとに教えていただきました。

○東山区民ふれあいひろば２０２４

京都はぐくみ憲章の普及啓発と共に、バルーンアートのプレゼントや紙飛行機飛ばし体験を実施しました。バルーンアートは大盛況で事前に用意していた在庫はあっという間になくなりました。また、来場者に大切な人へメッセージを書いていただき、「はぐくみの木」を完成させ、区役所で展示しました。

○敬老メッセージ作品集

京都東山モラロジー事務所との共催で実施しており、開晴小中学校と東山泉小中学校の小学３年生に協力いただき、おじいちゃん、おばあちゃん、見守り活動をしている皆さんへの感謝の気持ちを書いていただきました。子どもたちが書いたメッセージの中から実行委員会が選んだ作品を掲載した「敬老メッセージ作品集」を作成し、子どもたちへ配布したほか、東山区役所でも掲示を行いました。



令和６年度　山科区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催

（6/6（木）、7/8（月）、9/10（火）、10/15（火）、11／11（月）、1／24（金）、3／28（月）、5／13（火））

■かるた部会の開催

（7/11（木）、10/2（水）、11/6（水）、12/10（火）、1／28（火）、2／25（火）、3／24（月）、4／21（月））

■事業等

●　７月２８日（日）　身近な夏の不思議体験２０２４in 山科　（京都薬科大学）
●１０月１８日（金）　大宅中学校「ふれあいトーク」（大宅中学校）
●１０月２６日（土）　子ども音楽体験ワークショップ　（東部文化会館）
●１１月１３日（水）　山科区伝統文化能楽体験　（音羽川小学校、大宅小学校）
●１１月２３日（木）　ふれあいやましな２０２４区民まつり（山科中央公園）
●　２月　７日（金）　山科中学校「ふれあいトーク」　（山科中学校）

○身近な夏の不思議体験２０２４in 山科

京都薬科大学との共催事業として「山科理科実験講座」を実施しました。当日は４年生から６年生まで約９０名の小学生が参加し、今回は、水溶液の酸性、中性、アルカリ性を調べる実験で、水溶液の色が変わると子どもたちは目をまん丸にして「なんでー！」と驚いていました！使った実験キットはプレゼントしており、「これを夏休みの自由研究にして、家でもう１回やる！」と子どもたちは嬉しそうに帰っていきました！

○子ども音楽体験ワークショップ

京都市立芸術大学の御協力のもと、子ども音楽体験ワークショップを開催しました。

４年生以上の小学生３０名が参加し、学生の皆さんから楽器の特徴や鳴らすコツを教えてもらい、それぞれの音色を楽しんでいました。楽器体験後は、学生の皆さんによるミニコンサートも行われ、子どもも保護者も全員が生演奏に聴き入っていました！

○山科区伝統文化能楽体験

山科区在住で能楽師の吉浪壽晃先生が代表を務められている「吉浪壽晃友の会」様にお越しいただき、音羽川小学校と大宅小学校の２会場で、計５校の６年生を対象に、能楽の歴史や、実際に使用される面や楽器の紹介をいただいた後、演奏体験も実施いただきました。能楽も実演いただき、伝統文化を身近に感じることができました。

令和６年度　下京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（７／６（土）、１０／１０（木）、１１／１６（土））
■事業等
● ７月 ６日（土） ワークショップ「君の勇者の見つけ方」（下京青少年活動センター）
●10月10日（木） ワークショップ「子どもたちのエコ活動」（下京青少年活動センター）
●11月16日（土）研修会「京都市学校教育のうつりかわり」（学校歴史博物館）
● ３月 １日（土） まちなかアート（学校歴史博物館）

○ワークショップ「君の勇者の見つけ方」

全国高校生マイプロジェクトアワードで地域Summit特別賞を受賞された山代瑞紀さんにお越しいただき、選挙の大切さを楽しく学ぶことができるワークショップを体験させていただきました。一見ゲーム感が強い内容ですが、選挙の手法が見事に組み込まれていて、とても勉強になりました。

○ワークショップ「子どもたちのエコ活動」

実行委員でエコ学区サポートセンターの山植剛氏を講師にお招きし、子どもたちが主体で進めるエコ活動について紹介いただきました。その後、ワークショップを実施し、自分にできる身近なエコ活動についても話し合いました。子どもたちがもつ柔軟な発想から生まれる様々なエコ活動を、大人たちが実現できるように、協力していくことが大切だと感じました。

○研修会「京都市学校教育のうつりかわり」

学校歴史博物館学芸員の林潤平氏に講師を務めていただき、下京区の番組小学校や郡中小学校について講演いただいた後、博物館を見学させていただきました。参加した委員からは、「子どもの未来のために、住民の思いが集まってできたのが学校だと感じた」など改めて京都ならではの“はぐくみ文化”を学ぶことができました。

令和６年度　南区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催（１０／１（火）、３／１１（火））
■事業等
●１０月２６日（土）　「わくわくどきどき　西寺公園秋祭り」（西寺公園）
●１１月１０日（日）　南区民ふれあいまつり（西寺公園）
●１月１５日（水）　八条中学校生徒会いきいきトーク（八条中学校）
●1月25日（土）、26日（日）　「南区子ども書道展」（唐橋小学校）
●２月　５日（水）　総合的な学習の時間「光と風学習」のプロジェクト学習支援（凌風学園）

○「わくわくどきどき　西寺公園秋祭り」

今年度３回目の開催となる、子ども食堂の認知度向上を目的とした当該イベントに参加し、「新聞紙でできるフリスビー」工作体験、京都はぐくみ憲章啓発パネル展示を実施しました。当日は、約２００名の親子にご参加いただき、地域の子どもたちと直接ふれあう中で、啓発活動を実施することができました。

○「南区民ふれあいまつり」

京都はぐくみ憲章の啓発とあわせて、「クリスマスリース」づくりブースを出展し、３００名を超える子どもたちで賑わいました。子どもが制作するのを見る大人の姿や、どこに飾ろうかと話している姿はほほえましさに溢れていました。

○「南区子ども書道展」

区内の小・中学校等に通う子どもたちによる渾身の作品３，７９０点が体育館いっぱいに貼り出される光景は圧巻で、訪れた方々からも歓声が上がるほどでした。

当日、吉田副市長から授与された表彰状とともに記念撮影する子どもたちの、照れくささの中でどこか誇らしげな表情がとても印象的でした。

○「光と風学習」のプロジェクト学習支援

「京都。をプロデュース」をテーマに、凌風小中学校の生徒たち自身が京都市の課題解決のために調べ学習を進め、提言案を発表する取組に参加しました。大人からの鋭い指摘に対しても班員同士で相談しながら一生懸命回答する姿が印象的でした。

令和６年度　右京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催（６／１７、７／３０、９／２４、１０／１６、１１／１８、１／１６、２／１８）
■事業等
- ●　８／３１（日）　※中止　パパママほっと勉強会「体験型のネットトラブル対策」（右京区役所）
- ●１０／２６（土）　右京区民ふれあい文化フェスティバル（太秦安井公園）
- ●１１／３０（土）　こどもシゴト博@右京２０２４（京都先端科学大学）
- ●　３／１６（日）　子ども安心安全教室（右京区役所）

○右京区民ふれあい文化フェスティバル

京都はぐくみ憲章の啓発とあわせて、親子で楽しめる「紙トンボ」「吹き戻し」「どんぐりトトロ」作りができる工作ブースを出展しました。また、ステージ発表では寸劇を行い、京都はぐくみ憲章の行動理念等を知ってもらうことができました。

当日は約１万名もの来場があり、子どもたちが楽しそうにいくつものブースを回って、両手いっぱいに荷物を抱えている姿がとても印象的でした。

○「こどもシゴト博@右京２０２４」

約２０００人もの親子が来場され、子どもたちは「パティシエ」「ドローン操縦士」「着物職人」など、３０を超えるお仕事の中から、それぞれ選択した仕事を体験し、終了後はお給料（会場内通貨）をもらって、地産地消マーケットで買い物を楽しみました。

子どもたちが目を輝かせながら取り組む姿や、真剣なまなざしで仕事体験をする姿がとても印象的で、「職業へのあこがれ」や「社会の仕組みの理解」につながる、楽しい一日を過ごせたのではないでしょうか。

○子ども安心安全教室

３１組の親子にご参加いただき、「登下校時に知らない人に声をかけられたときの対処方法」について学んだ後、「いきません！」「いやです！」など、実際に声を出して練習しました。右京警察署の方々からは防犯標語「いかのおすし」を教えていただき、親子で一緒に楽しく学ぶことができました。

令和６年度　西京区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（６／１９（水）、７／２９（月）、１０／２１（月）、１１／１２（火）、１／３１（金））
■事業等
●　７月２９日（火）ワークショップ「子どもの性被害の現状と解決に向けて」（桂小学校　ふれあいサロン）
●１０月２１日（月）研修会「命を守るための性教育」（桂小学校 ふれあいサロン）
●１１月１２日（火）小学校 PTA 連絡協議会（西京西支部）学区間交流会（上里小学校）
●１１月１６日（土）西京ひろば in 洛西（ラクセーヌ及びその周辺）
●　１月３１日（金）見原礼子准教授を囲んでの座談会（桂小学校 ふれあいサロン）
●　３月　１日（土）西京ひろば in 西京区役所（西京区役所）
●　３月３０日（日）あそびの時間 in 境谷公園（境谷公園）

○ワークショップ（子どもの性被害の現状と解決に向けて）

同志社大学グローバル地域文化学部の見原礼子准教授とゼミ生にお越しいただき、「子どもの性虐待と権利保障」についてゼミ生からプレゼンいただいた後、グループディスカッションを実施しました。日々地域の子どもや保護者に寄り添っている実行委員の実体験やゼミ生による大学生目線の意見を共有し、活発な議論が行われました。見原先生から「地域の取組や実体験などをお聞きできて大変勉強になりました」とお礼の言葉をいただきました！

○西京ひろば

１１月１６日、３月１日に開催された「西京ひろば」で、ブースを出展し、「わたし（誰か）にあげたい金メダル」「大好きな人へ言葉のプレゼント」をテーマにメッセージを募集しました。

２日間で、計４００名ほどの方々からあたたかいメッセージをいただき、西京区役所及び洛西支所において、掲示しました。

○小学校ＰＴＡ連絡協議会（西京西支部）学区間交流会

ＰＴＡ西京西支部との共催で開催し、今回は「子どもと共に笑顔でいるために」をテーマに各学区のＰＴＡと校長先生、実行委員がグループトークを行いました。各グループで共通していた意見として子どもと話す時間を確保することを大切にされており、ご飯を必ず一緒に食べたり、寝る前に必ず楽しかったことを１つ聞くようにしたりと様々なルールを決めて、子どもとコミュニケーションを取り、また不安や悩みを解消する工夫をされていました。

令和６年度　伏見西「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
・７／２５（金）

■事業等
- ●　７月２５日（金）　研修会「児童養護施設の現状から子どもを取り巻く課題を知る」（伏見区役所）
- ●１２月　２日（月）　道徳授業交流会（伏見中学校）
- ●１２月　６日（金）　ポスターセッション（向島秀蓮小中学校）
- ●　２月１２日（水）　道徳授業交流会（美豆小学校）
- ●　３月　２日（日）　区民文化祭（伏見区役所）
- ●　３月２７日（木）　世話役会

○研修会「児童養護施設の現状から子どもを取り巻く課題を知る」

児童養護施設つばさ園から石塚施設長をお招きし、研修会を実施しました。「社会全体で子どもを育む」「子どもの最善の利益のために」の２つを理念として、保護者に監護させることが適切でない児童を公的責任で社会的に養育する児童養護施設の現状を知ることができ、今どんな支援が求められるのかを考えるきっかけになりました。加えて、未だ支援が届けられていない子どもたちにどのようなアプローチをしていくか等、今後の支援のあり方について考える必要があることを実感しました。

○ポスターセッション

「自分たちの街」「将来展望」等、学年ごとに異なるテーマで生徒や児童一人一人が発表するポスターセッションに参加し、質問や意見交換を通して交流しました。緊張しながらもしっかりと参加者の目を見て発表する子どもたちの姿に感心するとともに、タブレット端末を駆使した調べ学習等、現在の学習活動を実際に見れたことで、大人側の学びにも繋がりました。

○道徳授業の中での意見交流

美豆小学校５・６年生の道徳授業に参加し、グループに分かれて子どもたちと意見交流をしました。「団地と子犬」をテーマに、「きまり」とは何か、変えることはできないのか等について、一緒に話し合う中で、子どもならではの意見に大人としても発見のある有意義な時間となりました。

令和６年度　伏見中「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（９／２５（水）、１１／２７（水）、５／２９（木））
■事業等
- ●　６月２７日（木）　道徳科参観＆交流会　（深草中学校）
- ●１０月２０日（日）　深草ふれあいプラザ２０２４出展　（藤森神社）
- ●１２月１１日（水）　生き方探求・チャレンジ体験ポスター発表会（藤森中学校）
- ●　２月２１日（金）　伏見ふれあい井戸端会議　（深草小学校）

○深草ふれあいプラザ 2024 出展

家族などへのありがとうの気持ちをハート型のメッセージカードに書いてもらう、「ありがとうの木」ブースを出展しました。

親子でお互いにメッセージを書きあったり、小さなお子さんがありがとうの気持ちを可愛い絵で表現してくれたり、心がほっこり温かくなるメッセージがたくさん集まりました。

○生き方探求・チャレンジ体験ポスター発表会

藤森中学校２年生の皆さんが、チャレンジ体験やそれぞれの探求テーマについてまとめた発表会に参加しました。

聞き手にわかりやすい話し方でクイズや質問を取り入れるなど、発表の仕方が工夫され、大人では思いつかないような発想があり感心しました。

また、参加した大人同士でグループトークを行い、発表会の感想など意見交流を深めました。

○伏見ふれあい井戸端会議

「落語から学ぶ～魔法のことばでみんなハッピー～」というテーマで、笑ってみ亭じゅげむ氏に講演いただいた後、「幸せを感じることば」というテーマでグループトークを行いました。

子育て世代や、子どもたちのために活動されている団体等、様々なかたちで子どもと関わっている方々に参加していただき、「ありがとう」や「だいすき」等、心温まることばがたくさん溢れ、トークが盛り上がりました。

令和６年度　伏見東「はぐくみ」ネットワーク実行委員会の活動

■実行委員会の開催
（7／9（火）、9／18（水）、11／20（水）、1／15（水）、3／19（水））

■事業等
●１０月１３日（日）　醍醐ふれあいプラザ出展（折戸公園）
●１２月１８日（水）　醍醐子育てネットワーク研修会「子どもに伝えたいお金の話」（醍醐支所）
●　２月　３日（月）　だいごっこ育み研修会「醍醐地域の課題について」（醍醐支所）
●　２月２２日（土）　醍醐ゆめコレクション×未来へつなぐ架け橋プロジェクト（パセオダイゴロー）

○醍醐ふれあいプラザ出展

醍醐支所子どもはぐくみ室、だいごっこ育み委員会、健康長寿企画課と共同でブースを出展しました。当日は、京都はぐくみ憲章の啓発活動に加えて、「醍醐愛」についてのアンケートを実施し、醍醐の好きなところ、もっと良くなってほしいところなどのメッセージを書いていただきました。

○だいごっこ育み研修会「子どもに伝えたいお金の話」

だいごっこ育み委員会主催事業に共催として参加しました。ソニー生命保険株式会社から小西淳一氏を講師に招き、お金の使い方について子どもたちにうまく伝える方法や、お小遣いの渡し方等についてお話しいただきました。

○醍醐ゆめコレクション×未来へつなぐ架け橋プロジェクト

醍醐いきいき市民活動センター、株式会社ニッセン、京都橘大学、醍醐支所はぐくみ室等と連携して実現した取組で、子どもたちが自分の夢をステージで発表する「夢プレゼン」と、ニッセンの提供で実施する「親子ファッションショー」、及び「キッズダンス」「マルシェ」「ワークショップ」等を実施しました。当日は予想をはるかに超える約３５０名もの来場があり、子どもたちの晴れ姿を見る大人たちからも自然と笑顔がこぼれる素晴らしい一日となりました。